OLYMPUS

お役立ちQ&A

Q1 充電池は使えますか？

A1 本機では別売りのオリンパス製単4形ニッケル水素充電池 BR401をご使用いただけます。オリンパス製充電器 BU-400 と併せてご利用ください。
ただし、電池寿命はアルカリ単４形乾電池より２割ほど短くなります。

Q2 電源スイッチはないのですか？ 電池を入れたままの状態で放置しておくと、電池はどのくらい持ちますか？

A2 本機をお使いにならないときは、本機背面のHOLDスイッチをホールド位置（←矢印の方向）にしてください。ディスプレイ表示が消灯して、電池の消耗を最小限におさえることができます。このときの電池寿命は新品アルカリ乾電池で約半年程度です。
長期間ご使用にならない場合は、電池を抜いておくことをお勧めします。

Q3 外部マイクを使いたいのですが？

A3 モノラルマイクであれば、付属のリモコンマイクMR12* をご使用ください。無指向性のマイクロホンを内蔵しております。周囲の雑音の影響を軽減して、ご自身の声を録音したい場合は、別売りの単一指向性モノラルマイクロホン ME12 をご利用ください。
ステレオで録音したい場合は、別売りのステレオマイクロホンME51Sをお求めください。ステレオならではの臨場感のある録音が可能です。
＊MR12は、EARジャックからイヤホンを抜いた状態でご使用ください。

Q4 プラグインパワータイプの外部マイクは使えますか？

A4 ご使用になれます。
プラグインパワータイプの外部マイクを使うと、マイクの電源は本機から供給されます。

Q5 AC アダプタは使えますか？

A5 必ず別売りのＡＣアダプタ A324 をご使用ください。
ＡＣアダプタをご使用中は、ＡＣアダプタから電源が供給されますので、本機内に電池を入れる必要はありません。もちろん電池が入ったままでもご使用いただけます。

Q6 電話での会話を録音したいのですが?

A6 電話での会話を本機で録音する場合は、別売りのテレホンピックアップ TP6*[1] またはTP7*[1] を本機のジャックに接続してください。ただし、TP6は電波の影響で録音にノイズが入るため、携帯電話ではご使用になれません。また TP6 を使って録音する場合は、本機のジャックが自動的にモノラル入力して切り替わりません。本紙A8 の**外部入力の設定**の操作を行い、モノラル入力を選択してください。

Q7 IC レコーダーに録音した内容を、テープやミニディスク（MD）にも録音したいのですが？

A7 別売りのコネクティングコードを使えば、本機に録音されている内容を他のメディアに録音することができます。以下の手順で操作を行ってください。

1 本機のジャックに付属のリモコンマイクを接続する

2 リモコンマイクのEARジャックと他の機器のマイクジャックをコネクティングコードでつなぐ
別売のコネクティングコードKA333*[2]をご使用ください。

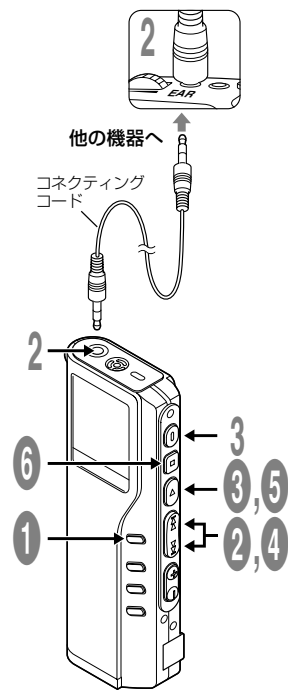
本機のジャックへ
コネクティングコード
他の機器のマイクジャックへ

3 PLAYボタンを押して再生を開始する
他の機器を録音状態にしておくと、本機からの再生音を録音することができます。

ご注意

- 失敗のない録音をするために、再生機器側のボリュームや録音機器側のマイク感度を調整しながら試し録りをしてください。

テープやミニディスク（MD）に録音されている内容を、ICレコーダーに録音したいのですが？

別売りのコネクティングコードKA333を使えば、テープやミニディスクなど、他のメディアに録音されている内容を本機に録音できます。以下の手順で操作を行ってください。

1 本機が停止状態であることを確認する

2 他の機器のイヤホン（ヘッドホン）ジャックと本機のジャックをコネクティングコードKA333でつなぐ

KA333を接続すると、本機のジャックが自動でステレオ入力に切り替わり、録音モードも設定に関係なく、SHQモードになります。モノラル録音を行いたい場合は、下記の**外部入力設定**の操作で、本機のジャックをモノラル入力に切り替えてご使用ください。また市販の減衰抵抗入りコネクティングコードの場合、本機のジャックが自動で入力に切り替わらない場合がありますので、同様に**外部入力設定**の操作で、本機のジャックを入力に切り替えて下さい。

3 RECボタンを押して録音を開始する

他の機器を再生状態にすれば、その再生音を本機に録音することができます。ステレオ入力に設定した場合はＳＨＱモードで、モノラル入力に設定した場合は設定されている録音モードで録音を開始します。

外部入力の設定

1 MENUボタンを1秒以上押す

メニュー画面に入ります。

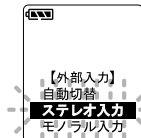
2 FFまたはREWボタンを押して外部入力の設定画面を表示する

3 PLAYボタンを押す

外部入力の設定を始めます。

4 FFまたはREWボタンを押して「ステレオ入力」か「モノラル入力」を選択する

ステレオ入力 .... 本機のジャックがステレオ入力に固定されます。

モノラル入力 .... 本機のジャックがモノラル入力に固定されます。

5 PLAYボタンを押して設定を完了する

6 STOPボタンを押してメニュー画面を終了する

ご注意

- 外部入力の設定は、本機のジャックにコネクティングコードを接続してから行ってください。本機のジャックに何も接続されていないときや、付属のリモコンマイクが接続されているときは、外部入力の設定ができません。
- 失敗のない録音をするために、再生機器側のボリュームや録音機器側のマイク感度を調整しながら試し録りをしてください。
- 本機のジャックからコネクティングコードを抜いた時点で、外部入力の設定は「自動切替」に戻ります。次にコネクティングコードを使うときは、もう一度手順１から設定を行ってください。

＊1：テレホンピックアップ　TP6/TP7

イヤホン型のピックアップマイクです。受話器を当てる側の耳に装着し、そのまま通話して使用します。TP6はプラグがミニミニプラグ（φ 2.5）のため、本機のジャックに接続する場合は、TP6 に同梱のプラグアダプタを使って接続してください。

＊2：コネクティングコード　KA333

両端がステレオミニプラグ（φ3.5）の減衰抵抗入り接続コードです。他の機器の音声を本機で録音する場合や、本機の再生音を他の機器で録音する場合に使用します。

プラグ形状をモノラルミニプラグ（φ 3.5）、もしくはモノラルミニミニプラグ（φ 2.5）へ変換するプラグアダプタ PA331 と PA231 も同梱していますので、モノラル機器とも接続できます。